⑵　メッセージ情報の構成を示すフラグ

ビットの位置		メッセージ情報の種類
b_{33}	b_{34}	
0	0	１データパケット構成
0	1	未割り当て
1	0	２データパケット構成の第１データパケット
1	1	２データパケット構成の第２データパケット

16　番組情報は、b_{43}を最下位ビット、b_{54}を最上位ビットとし、4096の番組番号を識別する。

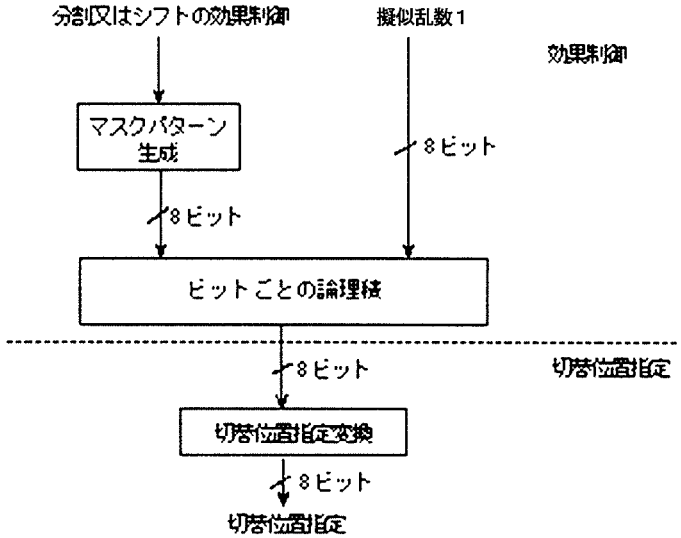
17　番組時刻情報の開始時刻の「時」は、b_{55}を最下位ビット、b_{59}を最上位ビットとし、24時間制で表す。開始時刻が未定であるときは、b_{60}は「１」とする。開始時刻が予定であるときは、b_{61}は「１」とする。開始時刻の「分」は、b_{63}を最下位ビット、b_{68}を最上位ビットとして表す。終了時刻の「時」は、b_{71}を最下位ビット、b_{75}を最上位ビットとし、24時間制で表す。終了時刻が未定であるときは、b_{76}は「１」とする。終了時刻が予定であるときは、b_{77}は「１」とする。終了時刻の「分」は、b_{79}を最下位ビット、b_{84}を最上位ビットとして表す。

18　メッセージ信号に用いる文字符号は、別記に示す８単位符号とする。

19　メッセージ信号の文字符号列は、メッセージ信号をビット番号順に８ビットごとに符号に区切り、順に配列する。それぞれの文字符号はビット番号の小さい方を最下位ビットとする。２データパケット構成の場合は、第１データパケット、第２データパケットの順に配列する。

20　メッセージ情報は、番組の補完情報として必要なときに送出する。

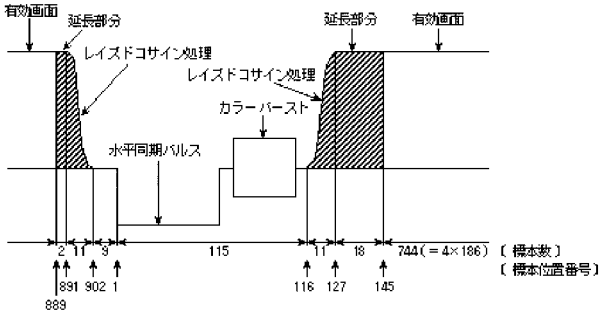
別図第一号　映像信号の切替位置の指定方法



注１　切替位置の指定のブロック番号がｉの場合、第１ブロックから第ｉブロックまでの標本を第（186－ｉ＋１）ブロックから第186ブロックまでの標本に入れ替え、第（ｉ＋１）ブロックから第186ブロックまでの標本を第１ブロックから第（186－ｉ）ブロックまでの標本に入れ替える。ただし、ｉが０のときは標本の入れ替えを行わない。

２　切替位置指定変換では、入力側の８ビットの値が186以上となる場合は最上位ビットを「０」とする。

別図第二号　有効画面の標本位置及び付加標本位置



注１　斜線部分は、付加標本を示し、有効画面の映像信号と整合性のよい映像信号とする。

２　レイズドコサイン処理は、映像信号の波形に１を最大値、０を最小値とする正弦波の最小値から最大値までの部分又は最大値から最小値までの部分を乗ずる処理をいう。

別図第三号　走査線転移方式における効果制御

